

アルピタLS (傾斜地タイプ)

取付説明書

- ●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- ●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

⚠警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



● 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害の おそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

アポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかない と組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生する おそれのある内容を示しています。

*

- ●取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

∅ 補足

説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

♠警告

● 門扉は人や車が出入りするためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。

⚠注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

⚠注意

- キャスター走行傾斜面に凹凸がないように仕上げてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

<基礎工事について>

⚠注意

● 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭取ってください。

*②*補足

● グリップアンカー施工時は、変形防止のため市販のグリップアンカー専用ハンドホルダーの使用をおすすめします。

■梱包明細表

1本体セット

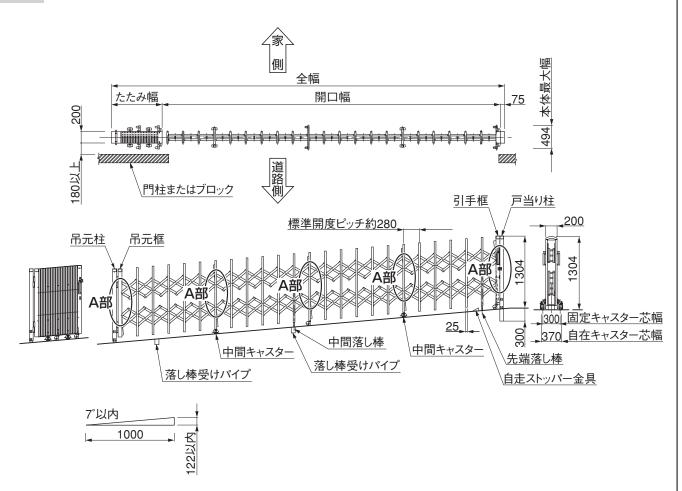
3 埋設部品

山本体セット							
名 称	略図	員	数	名 称	略図	員	数
10 例		掛側	受側	白 例		片開き	両開き
掛側本体		_	_	柱取付金具		2	2
受側本体		1	1	柱ブラケット	<i>₹</i> 5 7	4	4
アプセット小ネジ専用スパナ		1	_	自走ストッパー金具		1	3
名 称	略図	員 片開き	数両開き	M8グリップアンカー ※		2	6
戸当り柱	(au	1	_	落し棒受けパイプ		4	6
吊元柱	1			3-① M8×20六角ボルト		8	8
		1	2	3-2 M8六角ナット	9	8	8
取付説明書	<u> </u>	1	1	3-3 M8×20座金組込 六角ボルト(PW+SW)		16	16
取扱説明書		1	1	取付説明書	_	1	1

[※]平座金・バネ座金付き

1. 各部の名称および基本寸法 ※図は700Sを示します。

1-1 片開き



⚠ 注意

●上り傾斜の場合は7°以内、下り傾斜の場合は5°以内で施工してください。上り傾斜7°以上、下り傾斜5°以上で使用した場合、本体の故障につながるおそれがあります。

② 補足

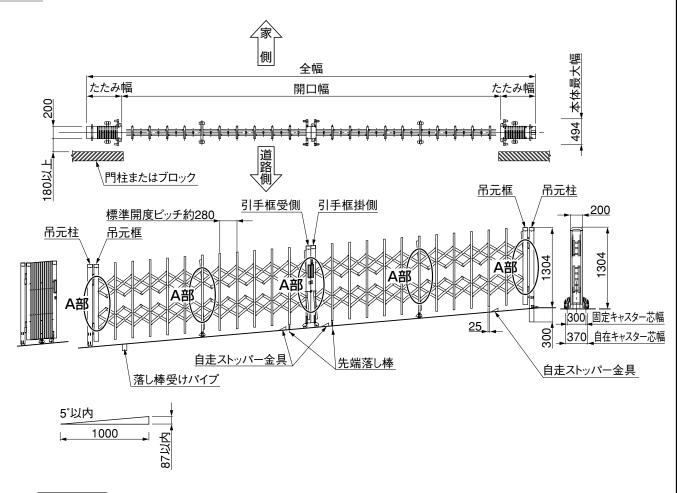
- 中間落し棒は本体呼称、420S以上に装備しています。
- A部は角度調整部です。

表1-1 寸法表

呼 称	全 幅	開口幅	たたみ幅
310S	3100	2500	525
365S	3660	3005	580
420S	4220	3510	635
475S	4780	4010	695
530S	5340	4510	755
590S	5900	5010	815
645S	6460	5515	870
700S	7020	6020	925
755S	7580	6520	985

1. つづき

1-3 両開き



⚠ 注意

● 傾斜角度は5°以内で施工してください。5°以上で使用した場合、本体の故障につながるおそれがあります。

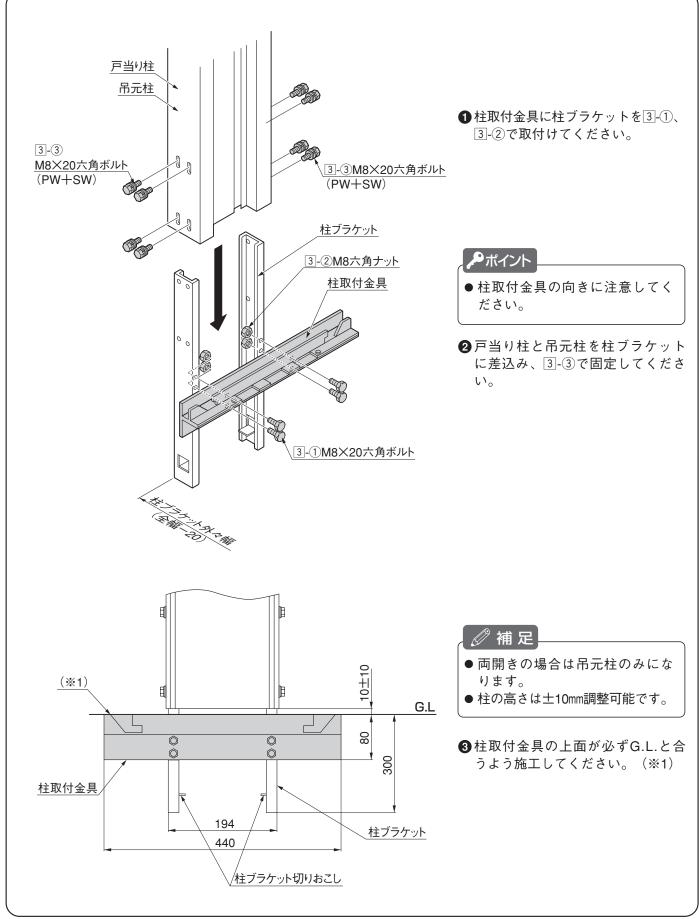
/ 補足

- 中間落し棒は本体呼称、825W以上に装備しています。
- A部は角度調整部です。

表1-2 寸法表

呼 称	全 幅	開口幅	たたみ幅
605W	6050	5000	525
715W	7170	6010	580
825W	8290	7020	635
940W	9410	8020	695
1050W	10530	9020	755
1165W	1165W 11650		815
1275W	12770	11030	870

2. 戸当り柱・吊元柱の埋設



3. 本体の取付け

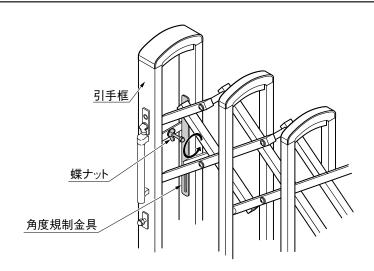


図4-1 引手框部

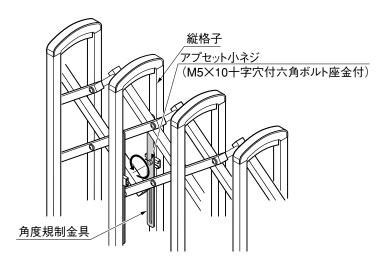
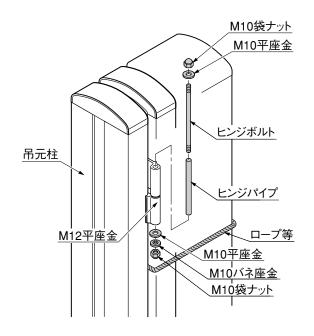


図4-2 縦格子部



●図4-1、図4-2の通り引手框および 縦格子の角度規制金具のアプセット小ネジ、蝶ナットをゆるめてく ださい。

(「1.各部の名称および基本寸法」 A部参照)

⚠注意

●蝶ナット、アプセット小ネジは 外さないようにしてください。

② 補足

● 吊元柱側も同様に行なってくだ さい。

- ②本体側とヒンジに仮組みしている ヒンジボルトを外してください。
- ③本体が開いたり、ぐらついたりしないようにロープ等で縛り、左図のようにヒンジボルトで本体を吊元柱に取付けてください。

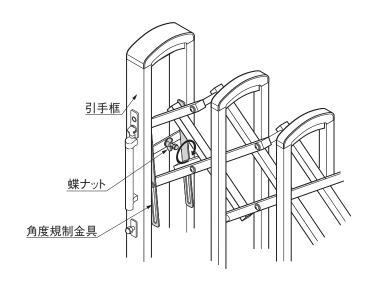


図4-3 引手框部

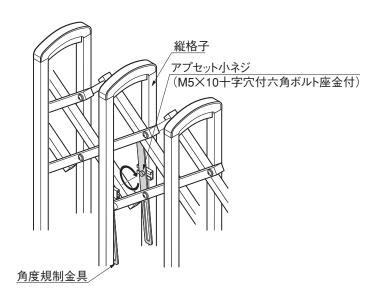


図4-4 縦格子部

4 ロープを外し、本体を伸ばして引手框および縦格子が垂直になるように図4-3、図4-4のとおり角度規制金具のアプセット小ネジを掛側本体付属のアプセット小ネジ専用スパナで吊元柱側から順番に固定してください。

⚠ 注意

● アプセット小ネジの締付けが不 十分な場合、アプセット小ネジ にゆるみが生じ、ネジの脱落や 角度規制金具の破損等を招き、 本製品の故障の原因になります。 掛側本体付属のアプセット小ネ ジ専用スパナで必ずネジの締付 けを確認してください。

ポイント

●蝶ナットのツマミが縦になる位置で固定してください。

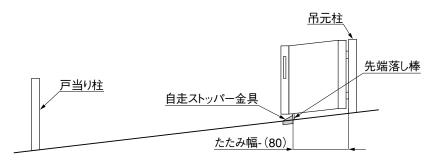
4. 自走ストッパー金具の取付方法

4-1 片開き

(1) 上りの場合



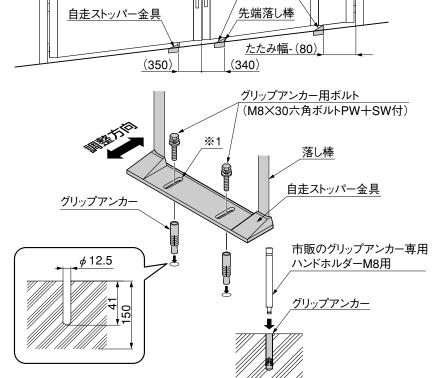
(2) 下りの場合



センター位置

4-2 両開き

吊元柱



⚠ 注意

- 自走ストッパー金具は必ず取付けてください。傾斜地で本体が自走してケガをしたり本体が破損するおそれがあります。
- ●本体取付後先端落し棒の位置に合わせて基礎部に必要な深さの孔をあけてください。

ポイント

- 必要な深さが得られない場合は、 強度不足やガタツキが生じて危 険です。
- 床面深さが150mm以上あること を確認してください。

∅ 補足

- ()内寸法は「1.各部の名称 および基本寸法」とおりに施工 した場合の参考値です。
- 2 孔内の切粉を取除いてください。

②補足

- 吸塵器またはダストポンプを使用すると切粉を容易に取除くことができます。
- ③ グリップアンカーを施工してください。

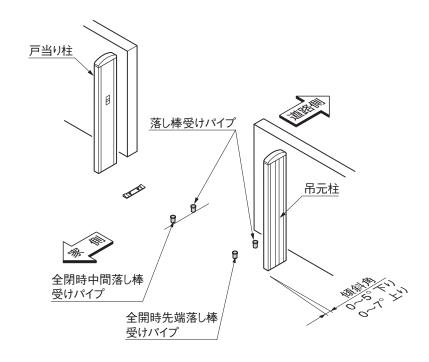
② 補足

- グリップアンカー施工時は、変形防止のため市販のグリップアンカー専用ハンドホルダーの使用をおすすめします。
- ◆先端落し棒の位置に合うように長穴で調整をしてください。(※1)

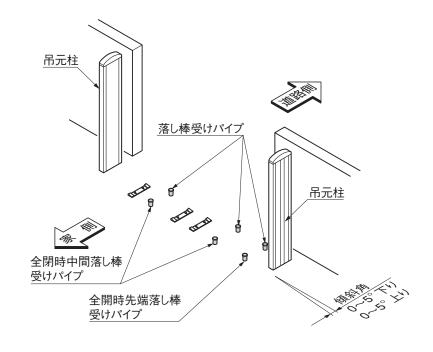
自走ストッパー金具 吊元柱

5. 落し棒受けパイプの埋設方法

5-1 片開きの場合



5-2 両開きの場合

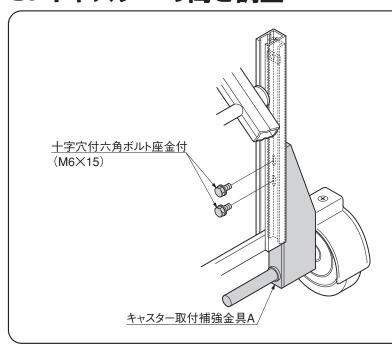


●落し棒受けパイプは、扉を全閉した時の中間落し棒の位置および全開した時の先端落し棒の位置にあわせて埋設してください。

/ 補足

● サイズによって落し棒受けパイプの埋設個数は異なります。

6. キャスターの高さ調整



⚠注意

●調整後はしっかりと固定してく ださい。故障や破損の原因にな ります。

/ 補足

● 上下各10mmの調整が可能です。

7. 錠金具・掛け金具の操作確認方法

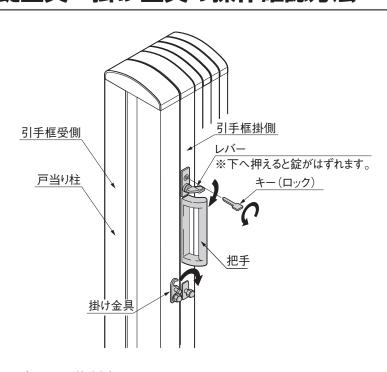


表7-1 道路側

	右勝手	左勝手
施錠	反時計回り	時計回り
解錠	時計回り	反時計回り

表7-2 家側

	右勝手	左勝手
施錠	時計回り	反時計回り
解錠	反時計回り	時計回り

● 引手框掛側と引手框受側または引 手框掛側と戸当り柱を合わせると、 自然に施錠しす。

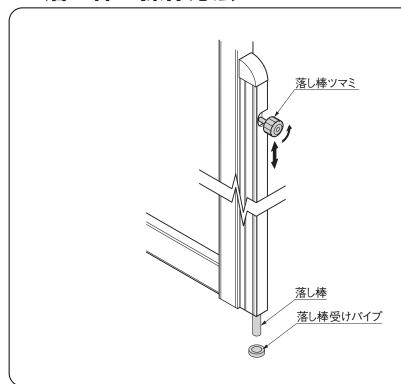
② 補足

- 施錠時にキーロックはしません。
- ②扉を開く時は、レバーを下に押え た状態で把手を引いてください。
- 3錠金具はキー付きです。 キーロックする時は、キーをキー 穴に差し込み、90°回してください。

② 補足

- 引手框受側または戸当り柱に付いている錠受け金具は、上下各 10mmの高さ調整が可能です。
- 施解錠時に錠と錠受け金具の高 さがあわない場合に調整を行なっ てください。

8. 落し棒の操作方法



- ツマミをゆるめて上下に動かしてください。
- ②落し棒を固定したい位置で、落し 棒ツマミをねじ込んでください。

⚠注意

◆本体を動かすときは、図の位置 にもどしてください。破損の原 因になります。

メモ				
	•••••			
•••••			•••••	
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			•••••	
•••••	•••••	•••••	•••••	•••••